

市議会だより

# なかま

No. 186

Shigikaidayori NAKAMA  
2023. 5. 10

<https://www.city.nakama.lg.jp>

3月

6月

9月

12月

■ 1月臨時会と3月定例会の 概要と議決結果	254
■ 一般質問	559
■ 中間市議会からのお知らせ	10



## 3月定例会の概要と議決結果

○ 可 決

### 令和5年度中間市一般会計予算

【歳出の主なもの】

#### ●学校給食費緊急支援事業に要する経費…1億5,183万円

新型コロナウイルス感染症や不安定な世界情勢により、生活必需品を中心に物価高騰が続いているため、児童生徒の教育に係る負担（給食費）を緊急的に支援することで、子育て世帯の保護者（所得制限なし）の経済的負担を軽減します。

期間：令和5年4月分から令和6年3月分まで（1年間）

対象：中間市立小中学校に通学する児童生徒



○ 可 決

### 令和5年度中間市水道事業会計予算

【歳出の主なもの】

#### ●唐戸浄水場浄水池整備工事に係る経費…4億2,163万円

唐戸浄水場にある老朽化した浄水池3基について、設備の改修を行い今後も事故なく安定給水するための経費です。



▲唐戸浄水場 浄水池

浄水池は、綺麗になった水を貯めておく所です。写真にある芝生の下に、大きな水槽があり、そこに水が貯められています。



▲産業消防委員会で唐戸浄水場を現地視察しました。

### 3月定例会の概要と議決結果

市長提出議案		
議案番号	件名	議決結果
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について（有馬 周子）	適任
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について（山中 栄夫）	適任
第3号議案	令和4年度中間市一般会計補正予算（第11号）	原案可決
第4号議案	令和4年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算（第3号）	原案可決
第5号議案	令和4年度中間市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
第6号議案	令和4年度中間市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第7号議案	中間市情報公開条例の一部を改正する条例	原案可決
第8号議案	中間市印鑑登録条例の一部を改正する条例	原案可決
第9号議案	中間市児童遊園設置条例の一部を改正する条例	原案可決
第10号議案	中間市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第11号議案	中間市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び中間市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
第12号議案	中間市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第13号議案	中間市重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第14号議案	中間市個人情報の保護に関する法律施行条例	原案可決
第15号議案	中間市情報公開・個人情報保護委員会条例	原案可決
第16号議案	中間市死者情報の開示等に関する条例	原案可決
第17号議案	中間市道路線の認定について	原案可決
第18号議案	令和5年度中間市一般会計予算	原案可決
第19号議案	令和5年度中間市特別会計国民健康保険事業予算	原案可決
第20号議案	令和5年度中間市住宅新築資金等特別会計予算	原案可決
第21号議案	令和5年度中間市地域下水道事業特別会計予算	原案可決
第22号議案	令和5年度中間市公共用地先行取得特別会計予算	原案可決
第23号議案	令和5年度中間市介護保険事業特別会計予算	原案可決
第24号議案	令和5年度中間市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
第25号議案	令和5年度中間市公共下水道事業会計予算	原案可決
第26号議案	令和5年度中間市水道事業会計予算	原案可決
第27号議案	令和4年度中間市一般会計補正予算（第12号）	原案可決
議員・委員会提出議案		
議員提出議案第1号	中間市ふるさと応援基金条例	原案可決
議員提出議案第2号	中間市行橋市競艇組合事業収入配分金積立基金条例	原案可決
委員会提出議案第1号	中間市議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決
委員会提出議案第2号	中間市議会の個人情報の保護に関する条例	原案可決
意見書案第1号	刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書	原案可決
意見書案第2号	保育士配置基準を見直し保育士の増員を求める意見書	原案可決
意見書案第3号	認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書	原案可決
意見書案第4号	新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取り組みの強化を求める意見書	原案可決

## 大和永治 議員

(新風クラブ)



### 中間市の人口について

令和4年10月に人口が4万人を割りましたが、その人口減少の推移について伺います。

市民課長 昭和59年の5万1245人をピークとし、以降20年間で約8200人減少しています。

議員 転入・転出者数について伺います。

市民課長 令和3年は転入者1349人、転出者1616人で267人の減少、令和4年は転入者1708人、転出者1636人で72人の増加となっています。社会動態が増加となるのは、平成7年以来27年ぶりのことです。

議員 転入人口が転出人口を上回った原因について伺います。

市民課長 新築住宅の増加や外国人の技能実習

生の増加によるものと考えられます。

議員 これからの人口にあつた市政運営について伺います。

市長 地域経済の活性化を図るための広域連携の推進や学校をはじめとする公共施設が、人口減少に伴う将来需要の変化を考慮した適正配置であるべきだと考えます。

### 中間市立病院について

カルテや血液の保管期間について伺います。健康増進課長 カルテ等診察情報の保管期間については、基本的に令和8年3月31日まで、血液の保管期間については、令和5年3月31日までとなっています。

議員 カルテや血液の保管のためにかかる維持費について伺います。

公共施設管理課長 本年

度は235万円を見込んでいます。

議員 現在の旧中間市立病院の土地の利用について伺います。

市長 旧中間市立病院は公共施設が集約化しているコミュニティ広場に設置されているので、広場内の公共施設のあり方について検討して参ります。また、学校施設再編における候補地の一つとして選定されているため今後の活用についても検討して参ります。

議員 官民連携の施設や商業施設、または福祉施設や土地売買等、色々な目線で同時進行で検討を是非お願いします。



▲旧中間市立病院

## 蛙田忠行 議員

(日本維新の会)



### 岩瀬1丁目改良住宅の建て替えについて

岩瀬1丁目改良住宅の建て替え等に関する調査委託の現況と結果及び今後の計画について伺います。

建設産業部長 公営住宅長寿命化計画の一環として老朽化調査等を行った結果、岩瀬南第1、第2団地については、建て替えの必要性が高いことが示されたことから、令和5年度から令和14年度までの10年間を建て替えに要する期間とし、計画的に進めて参ります。今後、

入居調整や建物の高さ制限の解除に向けた都市計画の変更、住民の建て替えに対する意識調査等を適宜進め、基本構想、実施設計等を行い、令和14年度までに建築完了予定です。



▲岩瀬一丁目改良住宅

### 令和5年度予算編成方針について

中間市財政運営基本条例の運用について伺います。

市長 令和5年度当初予算の編成においては、同条例第3条、収入と支出との均衡に準じ、歳入の見込みを推計し、その歳入額を基準とした予算の枠配分による歳出予算の編成を行い、同条例第4条、財源の確保についても、歳入予測及び令和4年度普通交付税における臨時経済対策費の創設による再算定を主な財源と

したバランスを重視した予算編成としています。今後も財政規律に沿った行財政運営に努めます。

### 学校再編とその財源対応及び効果について

財政の規律確保の堅守を定めた財政運営基本条例第2章との整合性について伺います。

教育部長 将来の世代に負担を先送りしない財政の規律を明確に定め世代間の公平な負担を基本とし、市民の受益と負担の均衡を図り、規律ある財政の運営を図っていくことと認識しています。このことから、整備方針案では、新築、健全度の高い施設の長寿命化や改修、既存施設の有効活用等、ライフサイクルコストの縮減や財源負担の平準化を最大限配慮し、最善の方法を検討していきます。

## 山本慎悟 議員

(明政クラブ)



### 映画「BAD CITY Y」について

映画のタイトルである「BAD CITY Y」に関して、BAD CITY Yというイメージに繋がるのではないのでしょうか。映画撮影の経緯について伺います。

市長 私の友人である小沢仁志氏から、制作する映画のロケ地の一部として中間市で撮影したい、との申し出があり協力したものです。

議員 映画撮影について、市長公室や企画課は打ち合わせに入ったのか伺います。

市長 撮影決定に関しては、入っておりません。

議員 市長単独で話を進めたということでは間違ったことか伺います。

市長 私が中間市のPR、そして地域活性化を担

うと判断したため、撮影を決定したものです。

議員 撮影を許可した市立病院ですが、閉院後は建物の老朽化が激しく耐震工事も行っていないことから、関係者以外の立ち入りが禁止されています。また、撮影当時は病院事務室内において、カルテの診療情報や血液の保管をしていたはずで、これらの個人情報に保管を保持し、厳重に保管しなければいけない状況での撮影は問題があると思います。働く婦人の家や中央公民館の施設については、耐震工事ができていないという理由で使用許可が下りなかった事実があります。市立病院は耐震工事ができていないにも関わらず撮影許可が下りた理由を

伺います。

市長 耐震化していないことについて、映画関係者に事前に説明をして、問題がないのとこのことでしたので、使用許可を出しています。なお、撮影当時は市立病院清算事務室を設置しており、2名の職員を配置し閉院後に必要な残務作業を行っておりました。

議員 耐震工事を行っていない施設を貸し出しでは駄目だと思えます。また、一貫性のない対応は問題だと思えます。目の前に山積する問題に対して本気で中間市の未来を考えていただきたい、そういう姿勢が大事だと思っております。



▲旧中間市立病院

## 阿部伊知雄 議員

(公明党)



### 大雨、台風、土砂災害などに對する市の安全対策について

市内には集中豪雨や台風時に道路が冠水する場所があります。その原因と今後の対応を伺います。

建設課長 冠水の原因は、排水路の流下能力の不足や宅地化が進んだことにより雨水を一時的に貯留する場所の減少が推測されます。対策については検討中です。

議員 中間市のハザードマップに記されている土砂災害危険箇所の中に、所有者不明の土地や所有者と連絡が取れない土地がある場合の安全確保について伺います。

総務部長 国や県などと協力して、防災対策、応急処置等の対応が必要だと考えております。

議員 中間市内にも、空き家が長く放置され、崩れかけた壁や瓦、窓が台風時に飛ばされ周囲の家屋に被害をもたらすのではないかと、また、不法侵入や放火などが引き起こされるのではないかと心配しています。このような空き家への災害防犯対策について伺います。

都市計画課長 私有財産のため所有者の特定を急ぐとともに現地を確認し、市道にはみ出ししている草木の枝を切ったり、注意書きを設置したりするなど、できる範囲での対応を随時行っています。

災害時避難所の備蓄品について

避難所に備えている備蓄品について伺います。

安全安心まちづくり課長

避難所には、食料、水、簡易トイレ、マスクなど約30品目を備蓄しています。

議員 人工透析を受けている方や糖尿病を患っている方など食事制限のある方に適した備蓄食料品について伺います。

総務部長 食物アレルギーがある方、糖尿病を患った方でも食べられるよう白米、青菜ご飯などを購入しています。

議員 中間市に住んでいられる方や、新しく中間に来られた方がいつまでも中間に住み続けたいと思うように、地域の安全安心対策、住民サービスのさらなる充実をお願いします。



▲中間市防災倉庫

(地域交流センター横)

# 田口善大 議員

(中間クラブ)



## 学校給食費緊急支援事業について

令和4年度当初、物価高騰の影響により給食費を値上げした際、市は単費で保護者負担軽減を図ることはありませんでした。その後、コロナ予算を給食費の負担軽減に充当できるという国の方針が示され、ようやく保護者負担が図られました。新年度予算において、給食費を全額補助する「学校給食費緊急支援事業」を市の単費で実施するようですが、今までの市の姿勢とは余りにも相反するように見えてなりません。市の見解を伺います。

令和4年度当初、物価高騰の影響により給食費を値上げした際、市は単費で保護者負担軽減を図ることはありませんでした。その後、コロナ予算を給食費の負担軽減に充当できるという国の方針が示され、ようやく保護者負担が図られました。新年度予算において、給食費を全額補助する「学校給食費緊急支援事業」を市の単費で実施するようですが、今までの市の姿勢とは余りにも相反するように見えてなりません。市の見解を伺います。

市長 市民に少しでも安心した生活を送っていただくために、市民に直接支援する緊急的な経済対策を講じていま

算計上しています。

議員 皆が等しく物価高騰の影響を受ける中で複数の支援策を講じ幅広く支援を図ることが必要な施策だと考えますが、なぜ学校給食費の全額補助なのか伺います。

議員 皆が等しく物価高騰の影響を受ける中で複数の支援策を講じ幅広く支援を図ることが必要な施策だと考えますが、なぜ学校給食費の全額補助なのか伺います。

議員 十分に事業の効果を上げることが見込まれる施策の選択と、インパクトの強弱に関わらず、堅実にしっかりと将来を見据えた事業の展開をお願いします。



▲学校給食

# 小林信一 議員

(中間クラブ)



## 教育の現状と充実について

全国学力学習状況調査を基にした子供たちの基礎基本学力の向上に向けた改善点について教育委員会の見解を伺います。

議員 新聞では塾に行かない低所得層の子供たちが不利にならないよう文科省が教員による放課後指導に取り組みと発表されていますが、この報道をどのように受け止めているのか伺います。

議員 塾に行けるか行けないか、これは子供たちにとって大きな問題です。家庭の経済格差

診断などを利用し、療育支援センター等と情報共有を行いながら、教育委員会、学校、保護者、関係機関と連携し、就学時から適切な支援ができるよう体制づくりに努めています。

議員 新聞では塾に行かない低所得層の子供たちが不利にならないよう文科省が教員による放課後指導に取り組みと発表されていますが、この報道をどのように受け止めているのか伺います。

議員 塾に行けるか行けないか、これは子供たちにとって大きな問題です。家庭の経済格差

は子供の学力格差にも繋がっています。そのため放課後学習教室(仮称)を開設し、低所得層の子供たちや意欲のある子供たちに支援の場と支援の手を差し伸べる必要があると思います。ボランティアに頼むと長続きしない結果が出ているので、行政が予算組みを行えば地の利を活かして近隣の大学の学生に依頼する等、放課後の子供の学習環境が作れると私は信じています。少しでも子供たちが自分の未来に希望を持てるような教育行政を展開していただきたいと思います。



堀田克也 議員

(明政クラブ)



「明治日本の産業革命遺産」遠賀川水源地ポンプ室について

今までに遠賀川水源地ポンプ室に見学に訪れた人数について伺います。

産業振興課長 令和2年度3762人、令和3年度5636人、令和4年度(令和5年1月末日現在)6147人です。令和2年度及び3年度はコロナ感染症による影響を受けましたが、4年度は規制の緩和により若干回復傾向です。

議員 遠賀川水源地ポンプ室のトイレについて伺います。  
産業振興課長 コロナ禍以前はトイレを設置していましたが、現在、コロナ対策として撤去しています。新年度予算でトイレを再設する

予定です。

議員 遠賀川水源地ポンプ室はフットパスルートの中にあります。フットパスを盛んにしようとするなら、参加者のためにトイレを増やす必要がありますが、逆に5年間で5つの市民トイレが減らされています。今後、仮設トイレではなく、多目的室が併設されているようなトイレを設置することを要望します。



▲遠賀川水源地ポンプ室

「遠賀川中間地区かわまちづくり」について

かわまちづくりにおける計画と進捗状況について伺います。

企画課長 遠賀川において、高水敷でスポーツ

を楽しむゾーン、中間市役所前の高水敷・水辺を活用するゾーン、世界遺産中島を活用するゾーンとし、3つのゾーンでの整備・活用・維持管理計画を展開することになっています。

議員 令和5年3月末に世界遺産中島を活用するゾーンに整備される駐車場について伺います。

企画課長 駐車場は大型バスが4台、普通車が10台の利用を想定しています。

議員 駐車場とトイレの問題は対応されていますので、あとはお土産を購入する場所の問題について、駐車場や観覧場所などに中間市歴史民俗資料館に案内するような看板を設置するなどの対応をしていただきたいと思います。

掛田るみ子 議員

(公明党)



安心して暮らせる地域社会の構築について

高齢者等へのゴミ出し支援の現状と対策について伺います。

保健福祉部長 ゴミ出し支援はシルバー人材センターの有償ボランティアの一つとして実施しています。

議員 通常のゴミ収集とは別に、安否確認も兼ねた事業として戸別収集を行っている自治体もあります。本市も行政として何らかの対策を行うべきではないでしょうか。見解を伺います。

買い物支援の現状と対策について伺います。

保健福祉部長 買い物支援として、毎月2回、1回につき3か所ずつ青空市場を実施しています。また、市内一部のコンビニ等において宅配サービスを実施しているほか、イオン

なかま店においても移動販売サービスが計画されています。



▲青空市場

保健福祉部長 住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、ゴミ出しが困難な世帯への支援について、関係各課との連携を積極的に行っていきます。

議員 イオンなかま店と買い物チャトル便の運行について協議してもらえませんか。見解を

伺います。

市長 現在、運行しているコミュニティバスの停留所をイオンなかま店に再設置するなど、路線の拡充を図ります。

健康ポイント・ボランティアポイントについて 介護保険の地域支援事業としてのボランティアポイント制度は工

夫次第で地域の問題解決の一助になるのではないかと考えます。本市でも取り組んではいかがですか。見解を伺います。  
保健福祉部長 介護支援ボランティア活動に参加した対象者に対してポイントを付与する当該制度の導入については、介護予防や生きがい、やりがいのある活動の場の確保など、地域の活性化に繋がることが期待されています。今後、先進事例を参考に検討していきます。



田口澄雄 議員

(日本共産党)



小中学校の学校給食費について

学校給食費の無償化を緊急的に補助することについて伺います。

市長 国の緊急経済対策によって、急激な物価高騰による市民生活の緊急支援策を講じるため交付された財源を最大限活用するものです。

議員 緊急的でなく、持続できる制度として実施してほしいと思いますが、見解を伺います。  
市長 緊急経済対策の費用対効果や将来の負担などを十分に吟味して、改めて保護者の経済的負担軽減について検討して参ります。  
議員 学校給食は重要な教育の一環です。人や平等性の観点から、ぜひ学校給食費の無償化を全力推進で進めて

ほしいと思います。



▲学校給食

議員 積極的に、子育て応援のまちとしてアピールするような思い切ったことをやってみてほしいと思いますが、見解を伺います。

国民健康保険税の子どもに対する均等割の減免制度について

子育て世帯への均等割の免除は大きな経済的な支援となりますが、市内で18歳以下の均等割を減免した場合の市の負担額を伺います。  
健康増進課長 均等割保険料を全額免除した場合の減免総額は1700万円、国・県の負担額を差し引いた、約1500万円が市の負担となります。

市長 子育てしやすいまちの創出は必要不可欠であると認識していますが、同様に社会基盤の整備や福祉施策など同時に取り組むべき課題も山積している状況です。市全体のバランスを考慮しながら子育て支援の取組を進めて参りたいと思います。  
議員 1自治体の積極的な変化が国を動かした先進事例があります。先行当初は自治体にとつて厳しくても、全体として国が行えば財政負担の問題は基本的に解決します。まずは本市から国民健康保険税の子どもに対する負担をなくすことを実施してほしいです。

柴田芳信 議員

(日本共産党)



新型コロナウイルス問題について

5月8日以降、新型コロナウイルス感染症が5類に変更になる中、各自自治体でマスクの着用には違いがあるように感じます。中間市の対応について伺います。

健康増進課長 3月13日以降のマスクの着用について、個人の主体的な判断が尊重される旨の国の通知に沿って、本市は対応して参ります。

議員 しばらくは夏でも感染対策が必要だと言われています。市民の皆さんが望んでいる診療所は必要だと考えますので、検討を要望します。  
中間市学校施設再編の取り組みについて  
中間校区においては水害時の避難場所があ

りません。コミュニケーション広場が避難所として可能であれば、中間小学校の移転も中鶴地区で可能ではないでしょうか。見解を伺います。

教育部長 学校施設の配置案は「コミュニティ広場ありきで検討しているわけではない。中鶴地域においては十分な必要面積を確保できる場所がありません。避難所の機能については学校施設の跡地活用に向け、市全体のまちづくりを踏まえ、検討します。

市内の公衆トイレについて

市民は沢山あった市民トイレの復活を望んでいます。市の対応について伺います。  
環境保全課長 老朽化により故障が多発し、修繕費用の予算確保が困

難なことや、近隣の市民トイレや公共施設が近いことなどの理由で廃止しました。今後は、既存の市民トイレ及び公共施設のトイレを使用していただきたいと考えます。

ごみ袋料金の値下げについて

市民の皆さんはごみ袋料金の値下げを望んでいます。市の考えについて伺います。

環境上下水道部長 本市のごみ処理は、遠賀・中間地域広域行政事務組合において、本市と遠賀四町で共同で行っています。料金の改定については必要に応じて広域事務組合と構成市町で協議を行いたいと考えます。

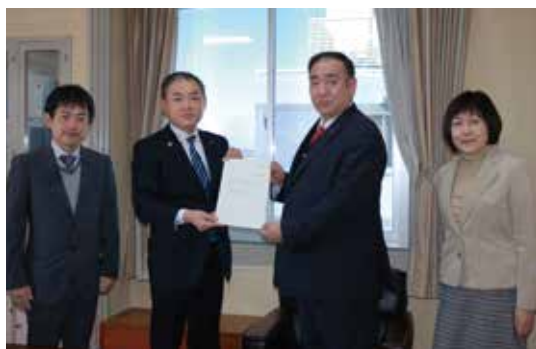


▲家庭用指定ごみ袋

## 《中間市議会からのお知らせ》

### 議会運営のあり方に関する諮問に対して答申書が提出されました

中間市議会議長から議会運営委員会に対し議会の更なる活性化と議会機能の向上、そして信頼される議会の実現を目指すため、調査・検討を行うことを求めていた諮問書について、答申書が提出されました。



諮問事項：議会運営委員会決定事項の見直しに関すること

答申：本会議で記名式電子採決を可能とする内容等を盛り込んだ「中間市議会運営に関する申し合わせ事項案」の策定

諮問事項：中間市議会ハラスメント根絶条例に基づく取り組みに関すること

答申：令和5年度に議員ハラスメント防止研修を実施

左から、堀田克也議会運営委員会副委員長、柴田広辞議会運営委員会委員長、中野勝寛議長、掛田るみ子副議長

### YouTube ライブ配信視聴方法



#### ▲「議会—中間市公式ホームページ」選択画面

- ①「中間市議会」を検索して、「議会—中間市公式ホームページ」を選択します。
- ②「本会議生配信」を選択するとYouTubeのライブ配信画面へ移動します。

### 令和4年度に消防署に配備された消防指揮車と高規格救急車を見学しました



▲消防指揮車



▲高規格救急車



次の定例会は、6月20日(火)から開催します。

議員の一般質問は6月22日(木)午前10時から行います。

本会議及び委員会の日程は決まり次第、中間市のホームページに掲載します。

次の定例会

問合せ先：議会事務局 ☎ 246-6220



会期日程 QR コード

残念ながら、水と空気には印刷できません...

<http://www.hidaka-print.com/>



(有)日高印刷所

〒809-0034 福岡県中間市中間一丁目4-16 TEL(093)245-0214 FAX(093)244-8760



藤木建設株式会社

- ◆土木建築工事業 ◆下水道更生管工事業 (SPR工法)
- ◆管・水道施設工事業 ◆とび・土工事業 ◆舗装工事業
- ◆土壌改良及び地下環境保全 (リテラ工法)

〒809-0030 中間市中央1丁目9番30号1階  
TEL 093-246-2355 FAX 093-246-0158

